

二戸市環境基本計画

第2章 市の概要

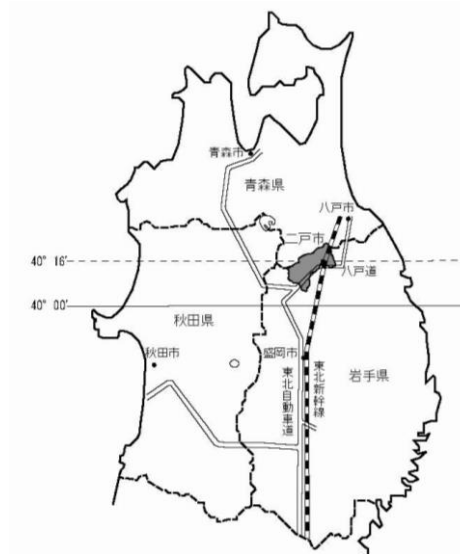
1. 位 置
2. 気 象
3. 人 口
4. 交 通
5. 産業別就業者の推移
6. 農 業
7. 林 業
8. 漁 業
9. 工 業
10. 商 業
11. 土地利用
12. 用途地域
13. 保安林・鳥獣保護区
14. 自然公園等

1. 位置

本市は、岩手県最北部の市として、東経 141° 18'、北緯 40° 16' に位置し、面積 420.31km² を有します。北は青森県（田子町、三戸町、南部町）、南は一戸町、東は軽米町、九戸村、西は八幡平市に隣接しています。

県都盛岡市からは約 80km 圏、八戸市からは約 50km 圏で、市域は東西約 32km、南北約 36km に広がっています。

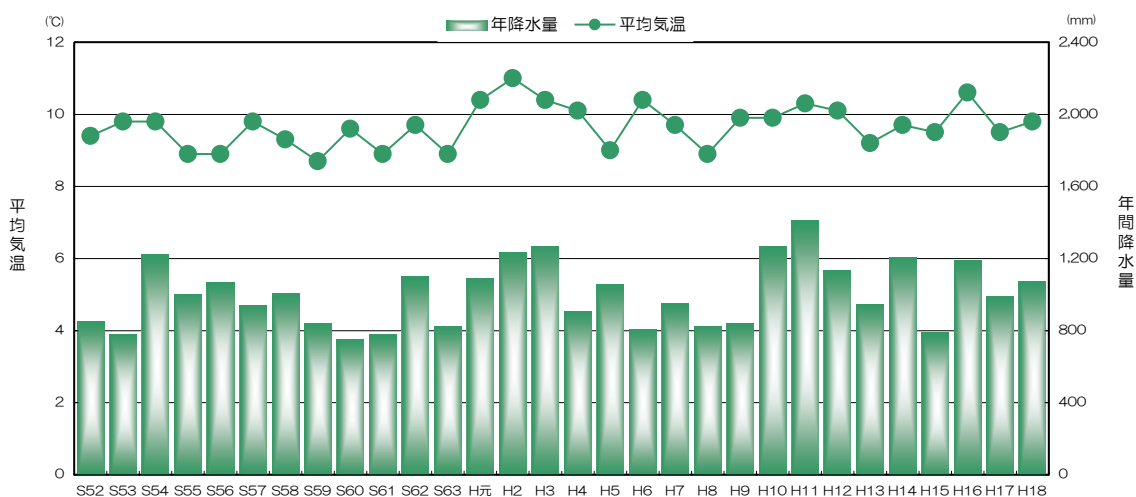
また、市の東部に折爪岳（852m）、西部に稲庭岳（1,078m）が位置し、その間には標高 300～400m の丘陵地と馬淵川によって形成された段丘が広がっています。



二戸市の位置

2. 気象

本市は、年較差が 50℃ を超える内陸性の気候で、過去 30 年間の統計によると、年平均気温が 9.7℃、年平均降水量が 1,004mm となっています。



資料：二戸地域気象観測所

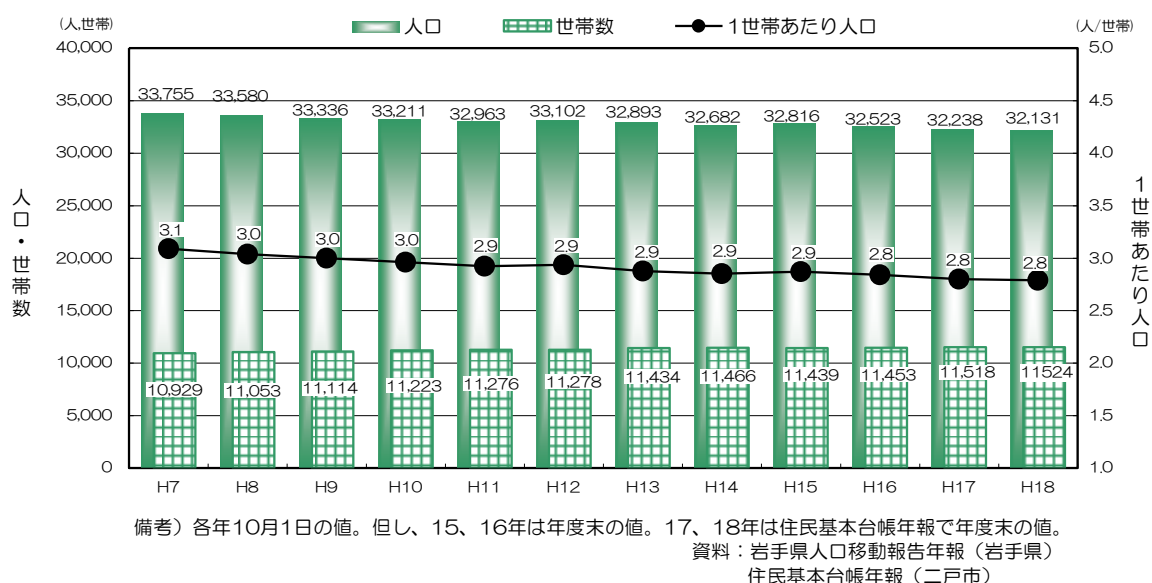
本市の気温と降水量

3. 人口

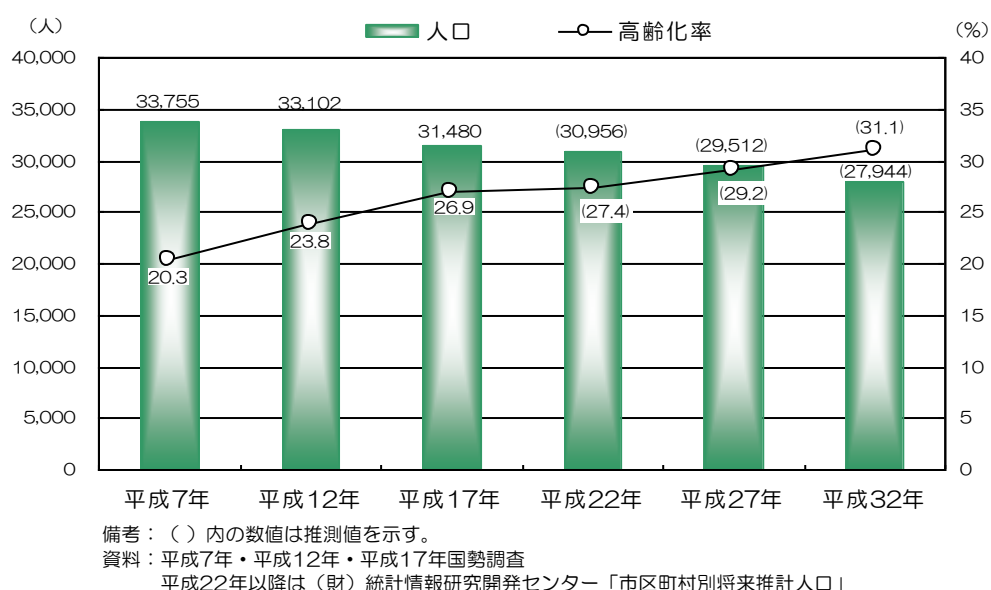
本市の平成18年度末における人口は32,131人で、男性が15,371人、女性が16,760人となっています。人口の推移は緩やかな減少傾向にあり、平成32年には27,944人まで減少することが推測されています。一方で、世帯数は緩やかな増加傾向にあり、平成18年度末で11,524世帯となっています。

市の平成18年度における5歳階級別人口をみると、団塊の世代を含む55～59歳が最も多く、全体の8.1%を占めています。

平成12年度と比較すると、平成12年度に最も多くを占めた45～54歳が5年後にそのまま移行し、10代以下の人口は減少、高齢層は大幅な増加にあり、少子高齢化がみられます。



人口・世帯数



人口の将来動向

4. 交通

主要な幹線道路は、岩手県を縦走する国道4号、軽米町を経て久慈市と結ぶ国道395号であり、東北自動車道八戸線の浄法寺ICが位置しています。その他、県道は12路線、市道は732路線が整備されています。実延長及び舗装率は、国道で18.2km、100%、県道で108.1km、82.6%、市道で776.5km、46.4%です。

市内の鉄道は、国道4号と平行して走るJR東北新幹線といわて銀河鉄道（IGR）があり、両線とも平成14年12月の新幹線（盛岡・八戸間）開通に伴い、開業しています。

JR新幹線二戸駅の乗降客数は平成17年度で約1,300人（1日平均）で、毎年約100人の増加傾向がみられます。一方で、IGRの乗降客数は、減少傾向にあります。

道路整備状況

種別	実延長 (km)	路線数	改良率 (%)	舗装率 (%)	備考
国道	18.2	2	100.0	100.0	平成17年4月1日現在
県道	108.1	12	85.8	82.6	平成17年4月1日現在
市道	776.5	732	37.1	46.4	平成18年4月1日現在

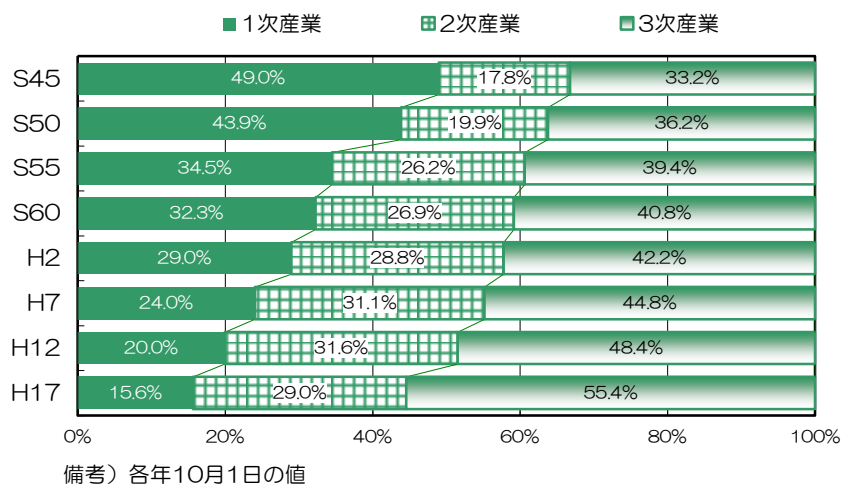
資料：二戸市建設課

5. 産業別就業者の推移

平成17年10月1日現在における産業別就業者数の割合は、第1次産業が15.6%、第2次産業が29.0%、第3次産業が55.4%です。

経年変化をみると、第1次産業（農業、林業など）は減少し、第2次産業（建設業、製造業など）、第3次産業（卸売業・小売業・飲食業、サービス業など）は増加する傾向にあります。

産業別の内訳をみると、第1次産業では農業、第2次産業では建設業・製造業、第3次産業では卸売業・小売業・飲食業・サービス業が多くを占めています。



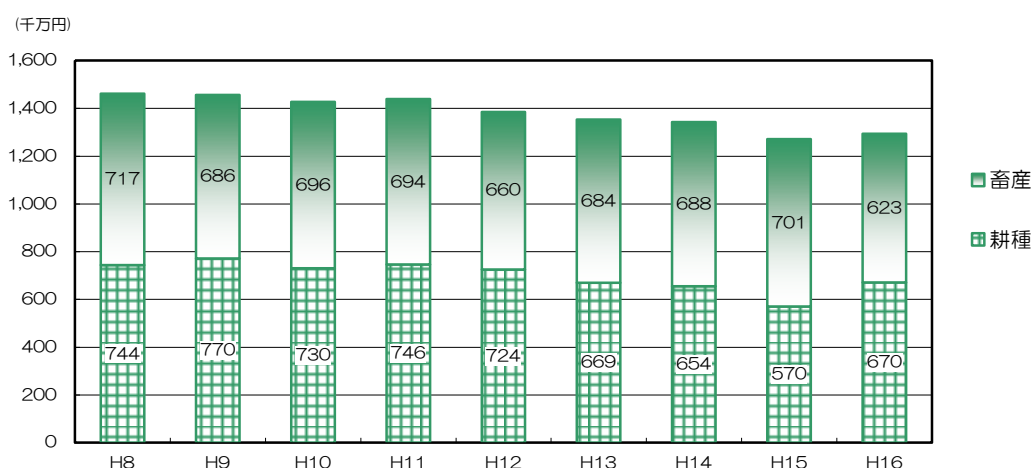
資料：二戸市統計資料

産業別就業者数の割合の推移

6. 農業

平成16年の農業粗生産額は129億円で、その内訳は耕種（米、野菜、果実等）と畜産に二分されます。また、細分すると、養鶏36%、工芸作物（葉たばこ等）24%、米10%が上位を占めます。

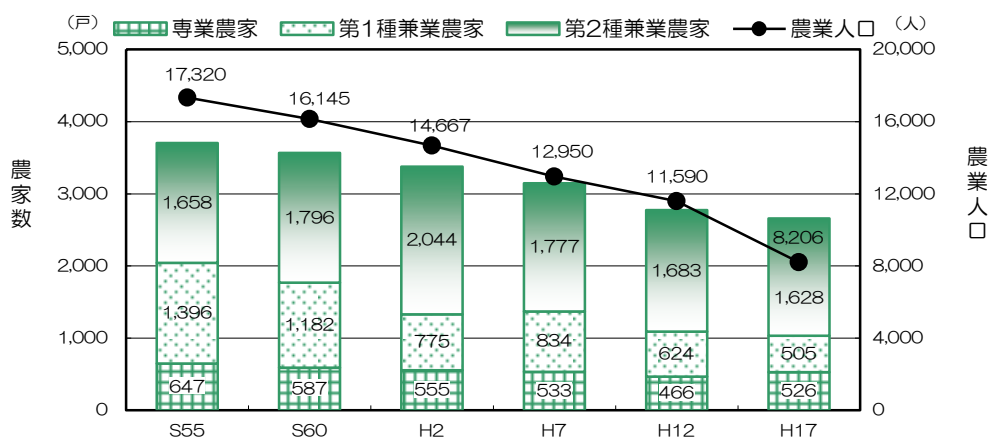
農家数は、年々減少がみられ、特に平成17年には大幅に減少し、2,659戸（専業農家、第1種兼業農家、第2種兼業農家の合算値）となっています。内訳は、専業農家が20%、第1種兼業農家が19%、第2種兼業農家61%となっています。



備考）生産額が1,000万円以下は含めていない。

資料：二戸市統計資料

農業粗生産額の推移

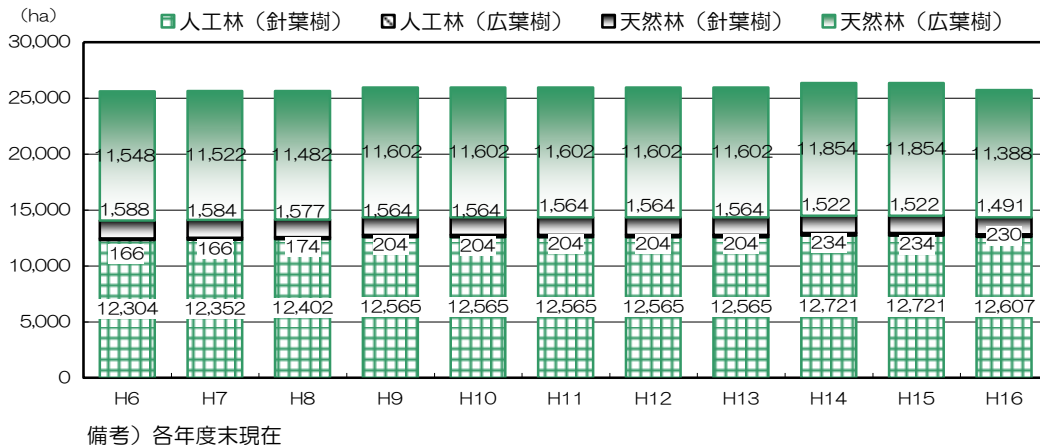


資料：二戸市統計資料

農家数・農業人口の推移

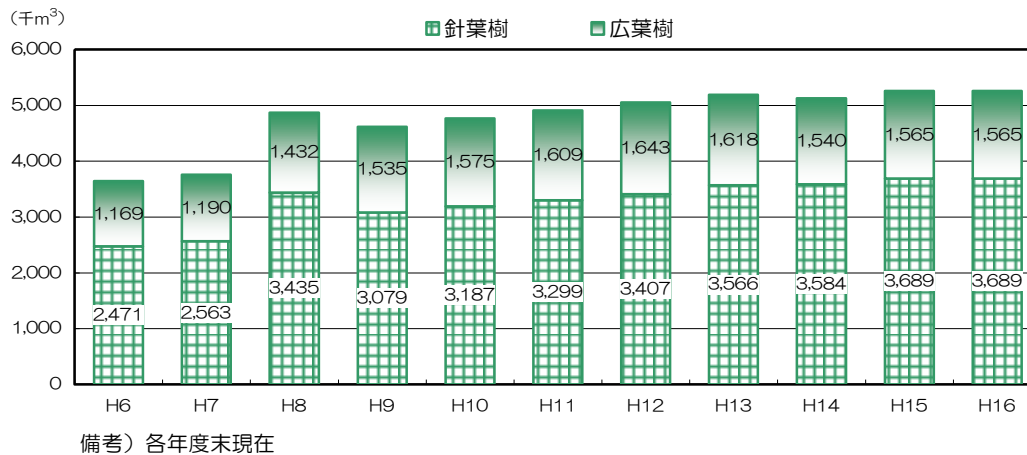
7. 林業

本市の民有林は、人工林と天然林がそれぞれ 50%を占め、人工林の 98%が針葉樹、天然林の 88%が広葉樹で構成されています。民有林全体の森林の面積量は安定しており、蓄積量はわずかながら増加の傾向を示しています。



資料：岩手県統計年鑑

民有林における森林面積の推移



資料：岩手県統計年鑑

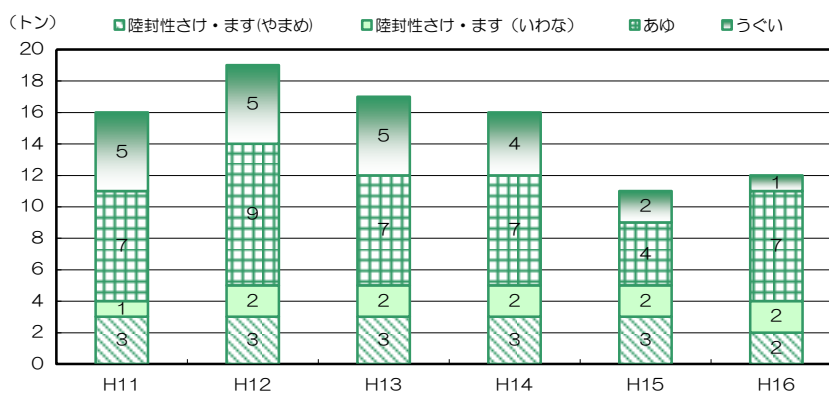
民有林における森林蓄積量の推移

蓄積量：樹冠面積に関係なく、立木の幹の部分の体積を表す。蓄積量の増加は、樹木が育っていることを示す一つの目安となる。

8. 漁業

馬淵川における内水面漁業は、県内の他の河川と比較して漁獲量が少ない状況にあり、さらに近年は漁獲量が減少しています。

馬淵川では、主として、あゆの中間育成による漁業を展開しています。



備考) 漁獲量が1トン未満の魚種は含めていない。

資料：岩手県統計年鑑

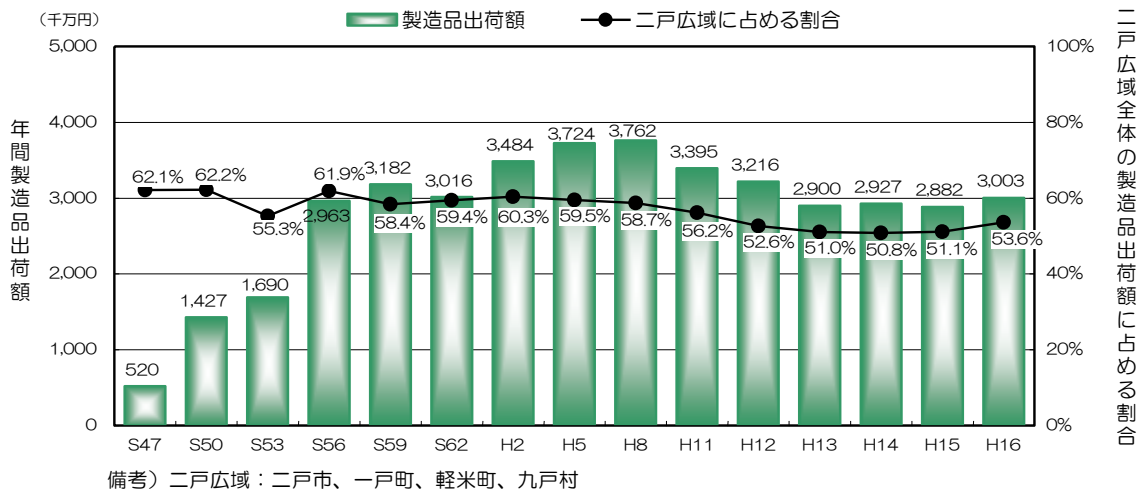
馬淵川における魚種別漁獲量（内水面漁業・養殖業）

内水面漁業：内水面漁業とは、河川・湖沼（浜名湖、中海、加茂湖、猿澗湖、風蓮湖及び厚岸湖を除く）・池・用水路などの内水面で行う漁業をいう。これに対して、海面で行う漁業を海面漁業という。

9. 工業

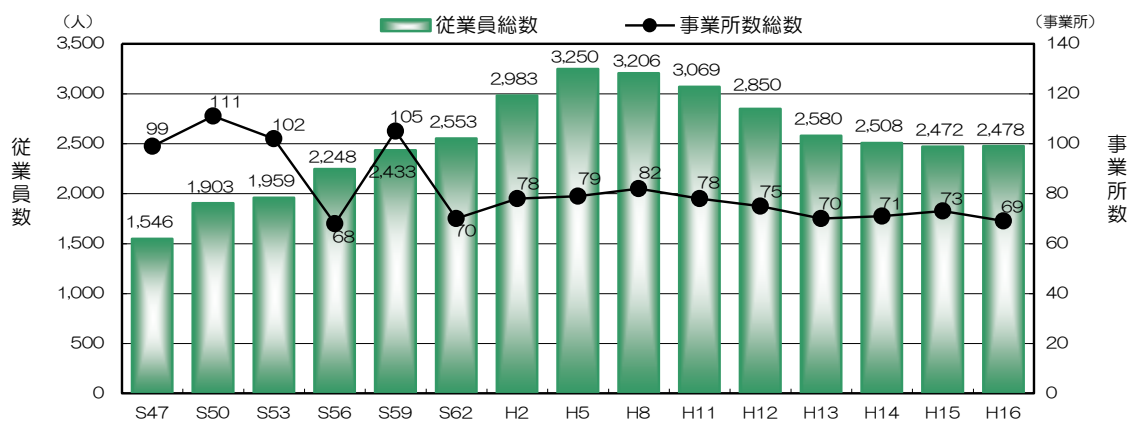
市の平成16年における年間製造品出荷額は300億円で、平成8年をピークに平成13年まで減少傾向が続きましたが、近年は安定して推移しています。

製造業の事業所数は69ヶ所、従業員数は2,478人で、従業員数は平成5年をピークに減少傾向がみられますが、事業所数は70~80ヶ所で推移しています。



年間製造品出荷額

資料：市統計資料

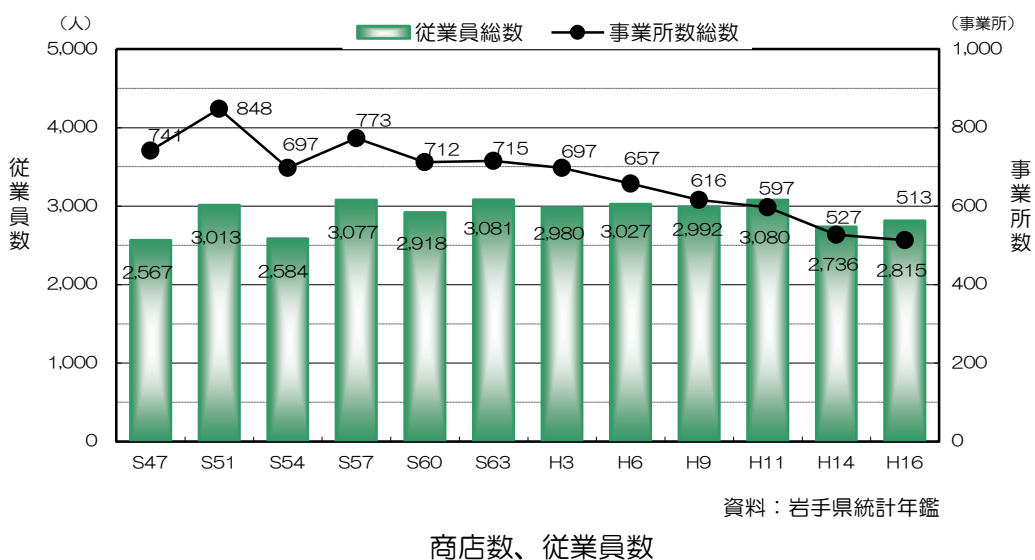
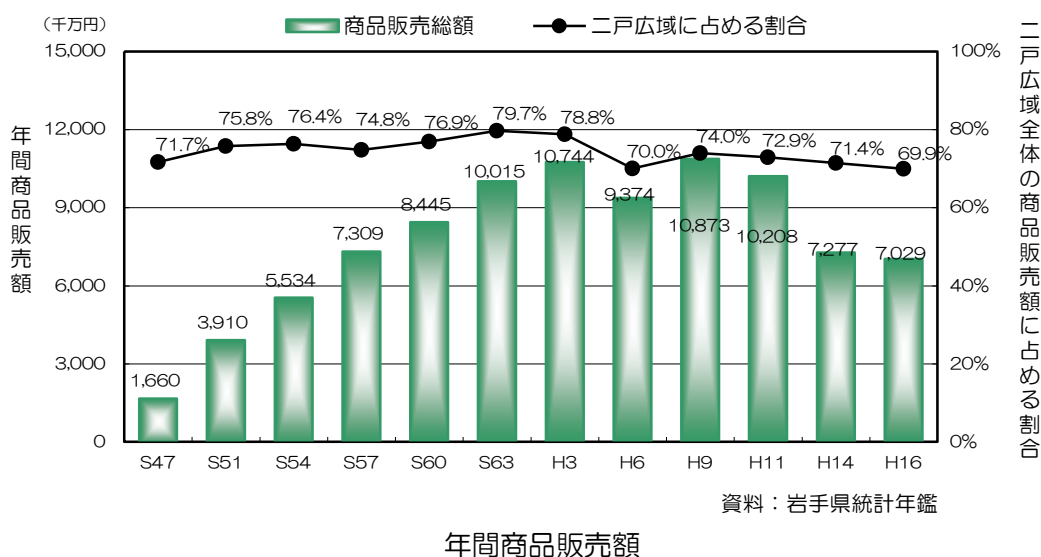


事業所数、従業者数

資料：市統計資料

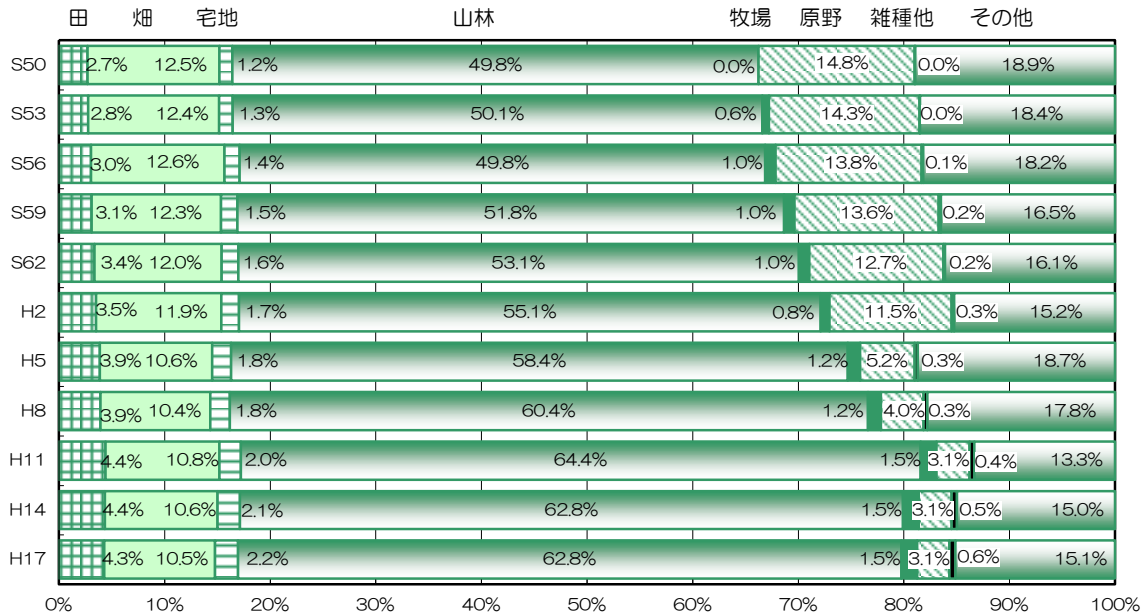
10. 商業

市内の商店街は、旧来から県道二戸一戸線沿線に小売店や飲食店で形成されていますが、近年では国道4号沿線に大型店舗の立地がみられます。商店数は、昭和57年以降、減少傾向にあり、年間商品販売額も平成14年に大きく落ち込んでいます。しかし、二戸広域圏内全体の販売額の70%前後を占め、生活基盤の拠点となっています。



11. 土地利用

本市の平成 17 年 1 月 1 日現在における地目別土地面積については、山林が 62.8%、畑が 10.5%と続き、田、牧場、原野を含めた自然的土地利用が市域の 82.2%を占めます。一方、宅地の割合は微増傾向にありますが、全体の 2.2%であり低い状況にあります。



備考) 各年1月1日現在

資料：岩手県統計年鑑

地目別土地面積

12. 用途地域

本市の用途地域は、県道二戸一戸線を中心に金田一地区から石切所地区まで 810.7ha が指定されています。

用途地域等指定状況

区 分	面 積 (ha)
用途地域	810.7
第 1 種低層住居専用地域	167.6
第 1 種中高層住居専用地域	112.6
第 1 種住居地域	325.0
第 2 種住居地域	0.8
近隣商業地域	30.2
商業地域	48.8
準工業地域	70.7
工業地域	55.0

備考) 平成 18 年 4 月 1 日現在

資料：都市計画課

13. 保安林・鳥獣保護区

本市では、稲庭岳周辺、金田一地区（山屋新田）及び毛無森山周辺に水源涵養保安林、折爪岳周辺に保健保安林が指定されています。また、鳥獣保護区には折爪岳等が指定されています。

保安林指定状況

保安林の種類	指定地域
水源涵養保安林	稲庭岳周辺
	金田一地区（山屋新田）
	毛無森山周辺
保健保安林	折爪岳周辺

鳥獣保護区指定状況

指定地域名称	面積	指定期限	設定目的
上斗米	1,265 ha	H22.10.31	森林鳥獣生息地
市民の森	100 ha	H28.10.31	身近な鳥獣生息地
馬仙峡	519 ha	H27.10.31	森林鳥獣生息地
鳥越	110 ha	H22.10.31	森林鳥獣生息地
折爪岳	2,024 ha	H27.10.31	森林鳥獣生息地
天台寺	723 ha	H25.10.31	森林鳥獣生息地

水源涵養保安林：水源地の森林が指定される。雨を蓄え川の水量を保つことで、水の安定確保につながるとともに、洪水を防止する働きもある。

保健保安林：森林レクリエーションの活動の場の提供、空気の浄化や騒音の緩和により生活環境を守る働きを持つ。

14. 自然公園等

折爪岳、馬仙峡を中心とした2地域は、折爪馬仙峡県立自然公園に指定され、そこに位置する男神岩・女神岩は、鳥越山とともに国指定の名勝に指定されています。

また、歴史的な自然環境の保全等を目的として、天台寺が環境緑地保全地域に指定されています。

都市公園は、街区公園10ヶ所、近隣公園3ヶ所、地区公園1ヶ所の合計14ヶ所、総面積14.80haが整備されています。また、多くの遊歩道や散策路も整備され、岩誦坊等の湧水が市内の各所に存在します。

自然公園等の指定状況

分類	名称	指定日	面積	備考
自然公園	折爪馬仙峡 県立自然公園	S37.11.27	919 ha	折爪岳を中心とした地域と、馬淵川溪流沿いの奇岩、男神岩・女神岩に代表される断崖景勝地を中心とした馬仙峡地域との2地域からなる公園。折爪岳山頂地区は、国民休養地に指定。
環境緑地 保全地域	天台寺	S52.6.3	69 ha	歴史的な自然環境

主な指定文化財

区分	種別	名称	所在地	指定年月日
国	史跡	九戸城跡	福岡字城ノ内・字松ノ丸地内	S10.6.7
	名勝	男神岩・女神岩、鳥越山	石切所	H18.7.28
市	天然 記念物	カツラ	福田字小池	S48.4.1
		イチョウ	下斗米字寺久保	S48.4.1
		エドヒガンザクラ	下斗米字寺久保	S48.4.1
		カツラ	金田一字小林	S48.4.1
		イチイ	上斗米字上森平	S48.4.1
		カエデ	釜沢字上野平	S48.4.1
		エドヒガンザクラ	福岡字町裏	S48.4.1
		イチイ	米沢字下村	S48.4.1
		イチイ	上斗米字古館下	S48.4.1
		カツラ	堀野字東側	S48.4.1
		エドヒガンザクラ	福岡字長嶺	S48.4.1

資料：二戸市

都市公園等設置状況

種別	名称	面積 (ha)	開設年月日	
都市公園	街区	秋葉児童公園	0.25	S49.10.25
		石切所児童公園	0.27	S53.9.18
		金田一児童公園	0.33	S52.3.9
		古梅児童公園	0.40	S52.12.21
		堀野児童公園	0.26	S55.3.31
		長嶺児童公園	0.31	S55.12.25
		橋場児童公園	0.26	S56.9.27
		上米沢児童公園	0.47	S57.10.1
		大村児童公園	0.28	S58.12.22
		村松児童公園	0.42	S61.4.1
	近隣	金田一近隣公園	1.60	S58.1.6
		堀野近隣公園	3.60	H3.9.20
		馬淵川近隣公園	2.90	S62.8.8
地区	馬仙峡公園	3.45	H16.7.20	
その他公園	上里農村公園	0.15	S54.6.25	
	上杉沢農村公園	0.3	H16.6.1	

資料：二戸市

遊歩道・散策路

名称	名称
○末の松山のみち	○美しい日本の歩きたくなる道
○天台寺を訪ねるみち	・奥州街道末の松山のみち
○奥州街道	○演武場周辺（金田一）
・末の松山のみち	○折爪道（坂本側）
・橋場～末の松山	○馬仙峡（石切所）
・釜沢	○金田一温泉
○歴史の道	○男神・女神岩
・福岡コース	○糠部三十三観音めぐり
・古梅園コース	○白鳥七滝
○エコウォーク百選	○鹿角街道
・天下統一最後の地 九戸城を訪ねるコース	○天台寺道
・日本一の夫婦岩「男神・女神岩」のコース	○金田一川

資料：岩手県環境生活部自然保護課

楽しく美しいまちづくり事業「二戸市の宝さがし」報告書（平成6年3月 楽しく美しいまちづくり委員会・二戸市）

湧水の状況

名 称	場 所	備 考
岩誦坊の湧水	稲庭岳中腹	資源としての質が高い。年間を通して水温が7℃から9℃と冷たく、ミネラルも豊富。
桂清水	浄法寺町御山	資源としての質が高い。「天台寺」の信仰の源泉である。カツラの根元から湧き出る清水が霊水として崇められている。
山居大権現の湧水	折爪岳	山居大権現の周囲に広がるブナ林の中にある。湧水がせせらぎとなって流れ出している。
樋の清水（御膳水）	金田一字上町	明治9年に明治天皇が行幸の際にお飲みになった水。
稲荷清水（御膳水）	釜沢	同上
山下水（御膳水）	石切所字浪打	同上
八幡様の水	石切所字村松	—
子授けの清水	石切所字前田	子どものいない夫婦はここの水を汲んで飲んだとされる。
薬師神社清水	石切所字横長根	—
吾妻清水	石切所字大淵	共同井戸として水を天秤棒で各家に運んだ。現在も野菜等の洗浄に使用されている。
つつみ清水	石切所字穴牛	他の穴牛地区の湧水が枯れても、ここだけは枯れないといわれている。
武内神社の清水（御手洗池の清水）	堀野字東側	戦前には、市内の造り酒屋で原料水として利用されていた。
堀野清水	堀野字東側	堀野井戸組合によって守られている。
桂清水	堀野字下夕川原	給食センター前。カツラの木の根元から湧き出す。
小清水の湧水	堀野字小清水	大平球場の入口に湧き出ており、茶水として利用される。
共同井戸	福岡字長嶺	井戸組合があり、利用は活発。
ラムネの水	福岡字町裏 善導寺	善導寺内にあり、墓参り等に利用される。
だんの清水	米沢	—
若宮の清水	米沢字下村	豊富な水量を持つ。
桜清水	金田一字大釜	—
桂清水	金田一字小林	カツラの巨木の根元から湧き出している。
天狗冷廣泉（冷泉）	似鳥字浅石	現在、未利用。2坪ほどの建物があり、テッポウ風呂と井戸があり、沸かして使用した。
宮沢温泉（冷泉）	似鳥字戸ノ平	現在、未利用。五右衛門風呂が載るかまどの跡が残っている。
海上の湯（冷泉）	浄法寺町海上前田	現在も二戸市老人福祉センターとして利用されている。

資料：「楽しく美しいまちづくり事業「二戸市の宝探し」報告書」（平成6年3月 楽しく美しいまちづくり委員会 二戸市）
「宝マップ」（二戸市）他